

2019 November

# minou

Vol. 50

再生工房を運営する耳納ねっと！がお届けする情報誌  
平成16年から、うきは市、田主丸町でエコ活動やっています！

**耳** 納ねっと！の広報誌の5号（平成19年10月）から50号（令和元年11月・本誌）まで担当させていただきました。内容は教室・イベント告知、耳納ねっと！の活動報告などの情報発信。はじめは「かっこいいものにしよう」との想いで作りはじめました。

5号～8号は毎回8ページで作成。手間と時間がかかりました。その後、ページを減らして、年1回春（12号など）のみ8ページで、うきは市、田主丸町の全戸配布をするようになりました。13号から現在まで同じ表紙の構成となっています。表紙の上の帯に再生工房の豊かな自然を切り取った写真。同じ植物の写真は撮らないことにこだわりました。帯の下には耳納ねっと！の活動の近況。下半分には不要なものから創りだされたとは思えない素敵な作品の数々を紹介させていただきました。

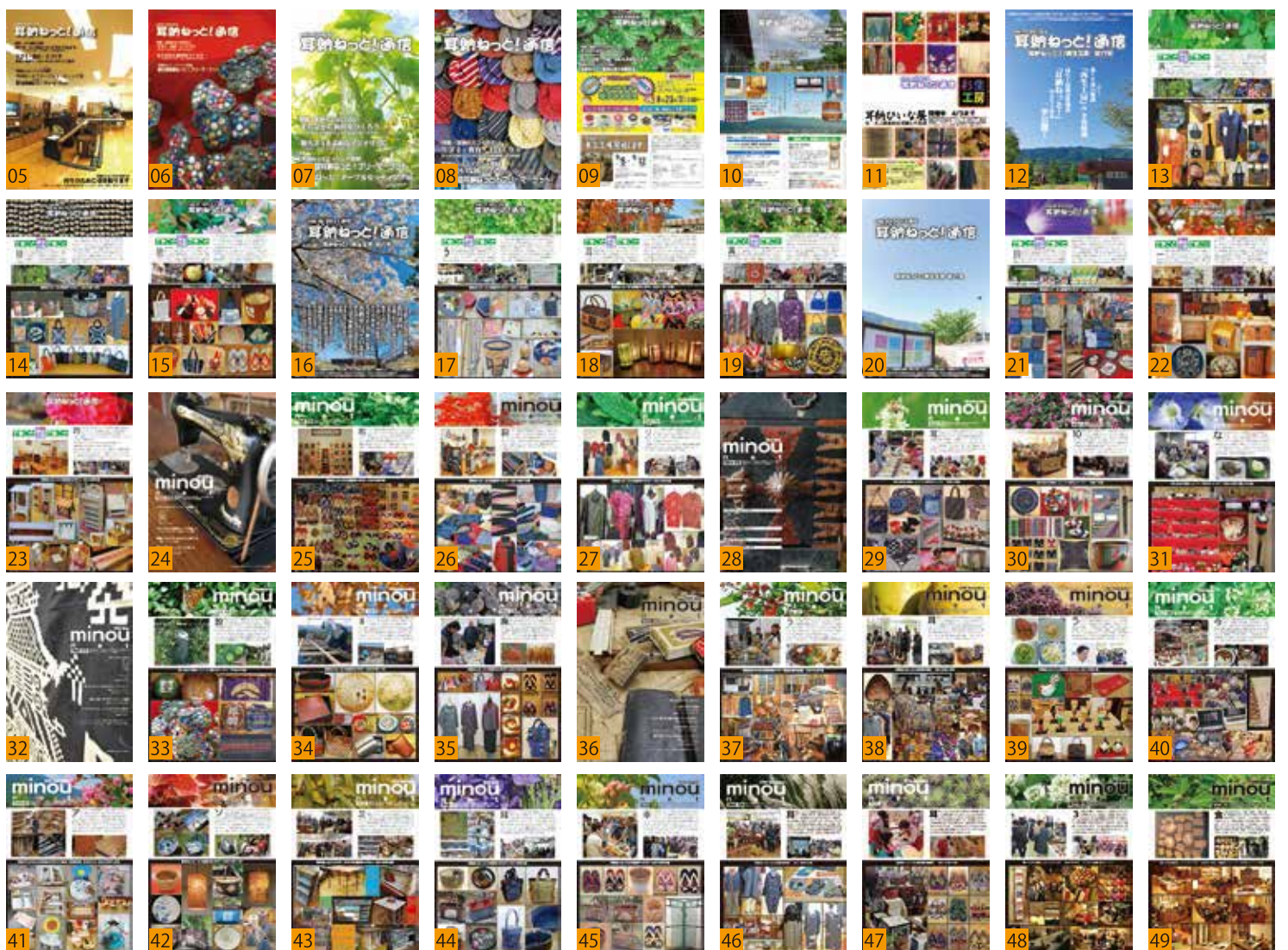
24号はとても力を入れた1冊。ここでは表紙しか紹介できませんのでHPで見てください。この時から名称とロゴも「minounet」に一新しました。

広報誌の内側には視察見学ツアーや講演会の事後報告のほか、環境部会長の和仁宗憲さん、元地球温暖化防止活動推進員の別府正俊さんに環境コラムを連載していただきました。改めて感謝申し上げます。

近年は毎年春の広報誌の全戸配布も廃止。情報発信はインターネットにシフト・・・と言いたいところですが、耳納ねっと！の情報発信の現状は皆様の「口コミ」に頼っているところがとても大きいと感じています。

51号からも広報誌はつづきますが、私の担当は終了いたします。長い間、私の自己満足にお付き合ひ頂き、誠にありがとうございました。（前事務局長小田好一）

## 想いでの耳納ねっと！ギャラリー 2007年10月～2019年8月 耳納ねっと！の広報誌の変遷



# 耳納アンビシャス広場だより

再生工房は子どもたちが気軽に立ち寄って遊ぶことのできる居場所  
地域ぐるみで子育てする場所「アンビシャス広場」に指定されています。



うきは市、田主丸町の子供会、学童保育等のお世話係のみなさまのお手伝いします。

**耳納アンビシャス広場でどんなことができるの？  
費用はどれくらいかかるの？ (大人・子ども同額です)**



巨大松ぼっくりのクリスマスツリー



ヒノキの葉とカズラでつくる本格クリスマスリース



クリスマスボックスサンドイッチ



クリスマスパーティーの定番!クリスマスケーキ

- クリスマスリース・ツリーづくり → ¥200/人
- クリスマスケーキ・ボックスサンド作り → ¥500/人
- ピザ作り 生地からつくる本格的なピザ。 → ¥500/人

**お申込み・お問合せ: 0943-76-2077**

# 第31回耳納ねっと!フリーマーケット

## ☆出店者・出品者案内☆

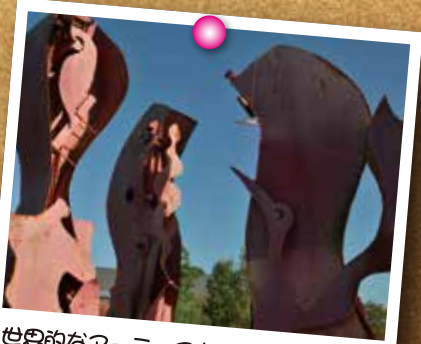
令和元年 **11月24日(日)** 午前**9時**～**14時**  
 ※雨天の場合は **12月1日(日)**に延期。  
**募集店数** 再生工房広場内に約**90**店  
 広場区画 **90**ブース 大きさのめやす 2.7m×2.7m 約四畳半  
**出店料** 一律 **1,000**円/ブース

**申込方法・期間** 往復ハガキに**必ず必要事項**を書いてください。  
**往信側**に住所、氏名、職業、電話番号、販売する品物(具体的に)、  
 延期の場合の出店の可否を記入。  
**返信側宛先欄**に申込者の住所、氏名を記入して下記へ。

**受付開始11月1日(金)・締切11月21日(木) 必着**



お問合せ・出店申込先 〒839-1333  
 耳納ねっと!事務局 うきは市吉井町富永2006-1再生工房  
 開館時間9～17時(月曜休館) TEL 0943-76-2077



世界的なアーティスト柳和暢氏の作品。  
再生工房のシンボルのオブジェですが、  
近年色が褪せてきました。



この写真は左のオブジェの2004年の写真です。  
2010年に現在の赤色(左の写真)にお色直しました。  
次はとうなる?

耳納ねっと!  
あなっふ  
しよっご



販売用の古い家具屋、日用品などを収蔵  
しているストックヤード。  
長年売れ残っていたものを一掃しました。



親子体験の人気メニューのひとつ、バルーン  
アート。つりを覚えるといろんなものが作れ  
ますよ。

# 地球温暖化防止 のために 私達が できること



## 地球温暖化防止の問題

IPCC や政府・自治体が唱える「地球温暖化の原因が、化石燃料の利用による二酸化炭素を排出したこと」であれば、その対策として原発の推進や二酸化炭素の貯留技術の開発などがあげられます。また、化石燃料などによる二酸化炭素を排出しない開発途上国による焼畑農業や森林伐採などは、カーボンニュートラルという観点では問題ないこととなります。（しかし持続性という点では大きな問題です。）温暖化の原因を議論するよりも、北も南も西も東もなく、みんなで相応の行動をとらなければ、この問題は絶対に解決しないのではないかと思います。



カーボン  
ニュートラルの  
考え方  
出典：中部電力

## 地球温暖化防止のための国際的な取り決め

私が記憶している範囲では、異常気象などをはじめとした地球温暖化の問題は、1980年代より報道されているようです。

さて、ご承知のことと思いますが、地球温暖化防止の世界的なルールとしては、2005年2月に発効した京都議定書と2016年11月に発効したパリ協定があります。京都議定書では、先進国のみに二酸化炭素の排出量を規制しました。しかも中国・アメリカ・カナダなど世界の二酸化炭素の排出量の3/4を占める国々が参加していません。それらの不十分な点を踏まえ、パリ協定が合意されたのだと思います。

条約	数値目標	規制対象
京都議定書	温室効果ガスの削減 1990年の-5%	先進国
パリ協定	世界の平均気温上昇を産業革命以前に比べ、2℃より十分低く保つ	世界の総排出量のうち55%以上をカバーする国が批准すること

## No one left behind 誰も捨て置かない

2016年11月4日にパリ協定が発効しました。ところが、2017年6月1日に離脱の意思を表明した国がありました。（離脱の場合は2020年11月4日とのことです）また、2017年8月4日には、環境省地方環境事務所が、熊本市で地球温暖化に関する九州カンファレンスを開催しました。その時の講師の高村ゆかり先生は、パリ協定が提案された倫理的な理由として、「No One ~」の言葉を上げられました。きちんとした対応ができなければ地球温暖化にさらされるので、そんな国々も放っておかない、だれも捨て置かないということのようです。世界中の人々がそれぞれの対応をする。私の聞き違いがあるかもしれませんが、「誰も捨て置かない」というのは最近一番印象に残っている言葉でした。

## 未来に向けて

身近なことでは、最近勢力の大きな台風や記録的短時間大雨が多発して、各地に甚大な被害が起こっています。毎年異常気象が続けばそれはもう異常現象ではなく、それなりの対策が必要となります。社会システムを考え直す必要があると思います。

原発や炭素の貯留技術(注1)やジオエンジニアリング(注2)等に頼ることなく、再生可能エネルギー・蓄電技術・配電技術と私たちの長年の省エネ努力、それらを支援する社会や行政の姿勢があれば、地球温暖化はきっと防げるのではないかと思います。

(注1) 化石燃料由来のCO2を大気に放出するのではなく、地中や海底などの別の場所に隔離し閉じ込めること。

(注2) 地球温暖化対策として、気候システムを人為的・工学的に大規模に操作しようというもの。



2019年台風19号など、近年、自然災害が頻発している。

私は15年間環境問題に関心を持ってきました。その中で以下の3つのことを心がけています。1つ目は、頑固ではないのですが人に流されない考えを持つこと。2つ目は、物事を長い目で全体を見ること。最後は、一人ではなく仲間と一緒に活動すること。

この一連の環境コラムは今回で終了です。お読みいただきありがとうございました。（終）



前 福岡県地球温暖化防止活動推進員  
耳納ねっと！会員

別府 正俊

# ダンボールコンポストモニター事業 協賛企業のみなさま

3R(リデュース・リユース・リサイクル)の推進・循環型社会を目指します

## 株式会社ミュルステーション

ゴミの片づけや処分のごことでお困りでしたら、是非当社にご連絡下さい!

【業務内容】産業廃棄物収集運搬業・一般廃棄物収集運搬業・リサイクル業

〒839-1301 福岡県うきは市吉井町桜井 461 番地 1 TEL:0943(76)5757 FAX:0943(76)5767



## 株式会社 飛鳥産業

〒838-1311

福岡県朝倉市多々連字松ノ木782番地1

TEL:0946(26)5108 FAX:0946(26)5107

E-mail: k.ikeuchi@asukasangyo.jp

【業務内容】産業廃棄物収集運搬業・一般廃棄物収集運搬業・有価物買取・古物商取引



有限  
会社

## 田主丸衛生社

代表取締役 石井 久利

久留米市田主丸町豊城 1802-1 TEL 0943-72-3655 FAX 0943-73-1635

協賛企業・協賛者の方は通信 minounet (年4回発行) 及び耳納ねっと! ホームページに掲載します。

### 再生工房エコ教室のご案内

受講料 久留米・うきはは在住者 500 円、左記以外は 700 円 (年会費千円で各 200 円引き)  
受講は電話予約が必要です。託児 (要予約・無料) もつけることができます。

	12月	1月	2月	3月	備考
<b>リフォーム教室</b> 13:00 ~ 16:00	① 3(火)・4(水) ② 11(水)・13(金) ③ 17(火)・20(金)	① 7(火)・8(水) ② 14(火)・15(水) ③ 30(木)・31(金)	① 6(木)・7(金) ② 20(木)・21(金) ③ 25(火)・26(水)	① 3(火)・4(水) ② 18(水)・19(木) ③ 24(火)・25(水)	不要な布を活用する洋裁教室。 ①②③の内容は同じ。 いずれか1つを選択。 講師の指導を受けながら 作りたいものを作ります。
<b>布ぞうり教室</b> 13:00 ~ 15:00 布ぞうり材料づくり 10:00 ~ 15:00	3(火)・4(水) 材料づくり 7(土)	28(火)・29(水) 材料づくり 10(金)	4(火)・5(水) 材料づくり 1(土)	10(火)・11(水) 材料づくり 5(土)	材料を購入すると布ぞうりが 2日間できるプログラム。 材料代 1,000 円。 材料持ち込み可。 裁縫道具持参。
<b>裂き織り教室</b> 朝 9:30 ~ 12:00 昼 13:00 ~ 16:00 / 夜 18:00 ~ 21:00	12(木)・19(木) ※開講日注意	9(木)・23(木)	13(木)・27(木)	12(木)・26(木)	布を細く裂いて卓上裂織機で 織り上げていきます。 卓上裂織機を貸与 (長期受講者は有料)。 第2・4木曜の昼・夜に開講。 裂織機の空き状況要確認。
<b>一閑張り教室</b> 13:00 ~ 15:00	5(木)・10(火)・11(水)	21(火)・22(水)・24(金)	7(金)・12(水)・18(火)	10(火)・11(水)・17(火)	籠をはじめ様々な素材に和紙を 張っていく作品。 初心者は小さなものから作成。 籠、和紙は教室時に販売。
<b>3Rクッキング教室</b> 10:00 ~ 13:00	① 6(金) がめ煮 ② 13(金) 流川れんこんの ほっこり煮	① 17(金) 本場の中華まん づくり ② 24(金) 銅帽子で保温料理	① 14(金) 簡単中華ちまき ② 28(金) 洋風ひな膳	① 13(金) お菓子づくり ② 27(金) 塩糰とその料理	省エネ、時短など環境に配慮し た料理、郷土・伝統料理、旬の 食材、手づくりにこだわった 料理教室。 月2回、原則金曜に開講。
<b>きんつぎ教室</b> 18:00 ~ 20:30	金曜コース 6(金) 土曜コース 21(土)	金曜コース 10(金) 土曜コース 18(土)	金曜コース 7(金) 土曜コース 15(土)	金曜コース 6(金) 土曜コース 21(土)	陶磁器の伝統的な修繕法。 修繕材料代 900 円/回が必要。 修繕したい陶磁器を持参。
<b>ダンボールコンポスト講習会</b> 15:00 ~ 16:00	28(土)	25(土)	22(土)	28(土)	ダンボールの中に基材を入れて 生ごみを入れ続けると3か月で 堆肥にかわります。上手に堆肥 にするためのコツを教えます。

再生工房 耳納クリーンステーション付属施設 (指定管理者: 耳納ねっと!)

〒839-1333 福岡県うきは市吉井町富永 2006-1

☎ 0943-76-2077

休館日: 毎週月曜日・夏季・年末年始 開館: 9 ~ 17 時

